

道の駅 八千穂高原は、長野県南佐久郡佐久穂町に位置する道の駅で、2024年9月にオープン。南佐久郡6町村(佐久穂町、小海町、南相木村、北相木村、南牧村、川上村)の玄関口として機能し、地域の特産品や観光情報を発信している。

#### 主な施設・サービス

- ◇ 直売所「みなさくマルシェ Bloomin」:地元農家の新鮮な野菜や果物、特産品を販売。
- ◇ レストラン「BISTRO 8」:地元食材を活かした料理を提供。佐久穂豚のトンカツや信州サーモンの刺身が人気。
- ◇ カフェ「やちカフェ」:オリジナルブランドのコーヒーやスイーツを楽しめる。
- ◇ 屋内交流スペース:子ども向けの遊具やクライミングウォールを備えた屋内型公園。
- ◇ アウトドアショップ「mont-bell」:登山やキャンプ用品を販売。
- ◇ EV充電設備・車中泊スペース:長距離ドライブにも便利な設備を完備。
- ◇ ドッグラン:大型犬も利用可能な広々としたスペース。

#### 道の駅 ヘルシーテラス佐久南



道の駅 ヘルシーテラス佐久南は、長野県佐久市に位置する道の駅で、「健康長寿」をテーマに地域の食や文化を発信する拠点。中部横断自動車道 佐久南 IC の正面にあり、軽井沢や蓼科方面へのアクセスも良好。

#### 主な施設・サービス

- ◇ ふるさと自慢館:地元農産物や加工品を販売。レタス、キャベツ、ミニトマトなど季節の野菜が豊富。
- ◇ 郷土料理レストラン「咲恋(さくこい)テラス」:信州蓼科牛や信州米豚を使った料理を提供。
- ◇ 軽食コーナー「恋花(こいばな)カフェ」:地元農協製造の「望月高原ソフトクリーム」などを楽しめる。
- ◇ 加工体験室:そば打ち教室や伝統料理の体験イベントを開催。
- ◇ ふれあいパーク:遊具や芝生広場があり、家族連れにも人気。
- ◇ 無料休憩所・情報コーナー:佐久地域の観光情報を提供。

## 《 所感 》

(山本 みゆき)

大町市では地域高規格道路「松本糸魚川連絡道路」の建設に伴い、新たな「道の駅」の建設も計画されている。2つの道の駅を視察することで、大町市にどのような「道の駅」が求められるのか大いに参考になりました。

道の駅・八千穂高原は昨年9月にオープンしたばかりです。八千穂高原ビジターセンターも併設しており、佐久穂町の観光協会が南佐久エリアの観光情報を発信しています。敷地内にアウトドアショップとしてモンベルがありました。大町市でも民間事業者と連携することで地域の魅力をさらに引き出すことができるのではないかと考えます。産直所や食事処、コンビニがある道の駅の2階には屋内交流スペースがあり、雨でも楽しめる屋内型公園として遊具やキッズトイレ等もある優しい施設となっていました。大町市でも雨天での観光拠点としての機能も新たな道の駅には一考の価値があると思いました。

道の駅・ヘルシーテラス佐久南では「健康長寿」をキーワードとし、地域内外の人やモノ・情報をつなぎ合わせるゲートウェイ型としており、重点道の駅にも選定され、災害時には防災拠点としての役割も担います。交通・物流・人流の拠点として大町市でも道の駅に防災拠点としての役割を期待します。

(大竹 真千子)

(道の駅 八千穂高原)mont-bell のアウトドアショップ、並びに直売所、カフェ、コンビニを併設した道の駅で、2024年9月にオープンしたての道の駅。カフェの店員さんたちに話を伺うと、中部横断道が、現在、八千穂高原 I.C 止まりとなっていることから、寄ってくださる方も多いのではというお話もありましたが、オープンからかなりの来客数となっているようで、道の駅に寄る客数からも、期待の「道」であることが伺えた。施設も新しことから、運営における不具合はみることはできなかったが、やはりこういった事業者が運営してくれるかは重要だなと感じた。

(道の駅 ヘルシーテラス佐久穂)ヘルシーテラス佐久穂については、にぎわいある道の駅であるという話を聞いていたので、楽しみにしてはいたが、今回の視察では八千穂高原の運営の方が、円滑にまわっている感じを受けた。ヘルシーテラス佐久穂を見たことで、余計に事業者によって雰囲気が変わるであろうと感じた。直売所のスペースが広がったことで、別の日に訪れればまた違う様相を見ることができると興味があったが、道の駅内にこういったコンテンツを置くのかについては改めて考えさせられた。

(中村 直人)

建設当時は高規格道路から道の駅まで車が連なり、30分待ちだったこともあるそうで、非常に人気。店内にボルダリング施設もある、大きなモンベル店舗が人気。県外から軽井沢へ向かう観光客が皆寄る位置にあるということも集客が良い要因ではないかとスタッフは言っていた。当市においても、白馬へ向かう観光客に訴求するような施設とすることは、誘客のために重要な視点かもしれないと思った。

ヘルシーセンターは農協が力をいれている施設の印象で、観光客と地元のニーズと両方をとっている施設だった。

(西澤 和保)

(道の駅 八千穂高原)中部横断道の今後の開通も視野に昨年 9 月にオープンした新しい道の駅。民間事業者が指定管理となっているが、周辺観光ともリンクさせていることや、有名アウトドア用品店が大規模に出店していることもあり、平日の割には集客も多く見受けられた。

山梨県までの開通にはまだ時間がかかるものと思われるが、現状の道路網としての立地条件も好適地となっているものと推測される。

中部横断道開通までは、10 年余りを要するものと思われるが、アウトドアショップへ訪れる客もいることから、相乗効果も取り込んでいるものと思われる。

(道の駅ヘルシーテラス佐久南)地域の特産品や周辺の物品の取扱いが非常に多く、買い物を目的とする方には魅力となっているものと感じる。浅間山を見上げるロケーションもすばらしい。

(※2 日目 二條議員は議長公務のため別行動)